TTC 定例山行実施記録表

2012 年　11 月 11 日　報告者:小嶋孝夫

山行名	**大山金比羅尾根**　［1252m/神奈川県］ バリエーションルートから紅葉の大山に登る
実施日	平成24年11月3日 （土） 日帰り　　公共交通機関利用
天候／参加人員	天候:曇りのち晴れ　　レベル:★★　　申込18名／実行17名（男9名／女8名）
ﾊﾟｰﾃｨｽﾀｯﾌ	CL:　SL:　救護:　写真:　スタッフ名削除
参加メンバー	A班:（班長）、 B班:（班長）、★ C班:（班長）、★　★ ★お試し参加
費用 750 円	［内訳］ 本厚木駅 基点として 大山フリーパスB:750 円（本厚木駅―秦野駅－ヤビツ峠）

歩行／行動時間		歩行時間	休憩時間	行動時間	
	ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ	記載なし	―	―	行動時間比(実行／計画) 歩行時間比(実行／計画) 歩行時間比(実行／ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ)
	計画	6:00	1:00	7:00	
	実行	4:57	1:57	6:54	

実行コースタイム記録

路線ﾊﾞｽ　0:53　2:21　0:42　0:54

本厚木駅=======秦野駅～～～ヤビツ峠・・・・・・・・・門戸口橋・・・・・・・・諸戸登山口・・・・・・・・大山頂上・・・・・・・16丁目・・・・・・・・・

6:51　7:08　7:33　8:22　8:40　9:33　9:39　12:00　12:58　13:40　13:43

0:38　路線ﾊﾞｽ

・・・・蓑毛分岐・・・・・・・・・蓑毛バス停～～～～～秦野駅

14:37　14:40　15:18　15:28　15:50　16:00　解散

コースの概要、特記事項、反省事項等

どんよりした雲が空一面をおおいちょっと心配したが、予報は午後より晴れとの事なので予定通り秦野駅バス乗場へ行くと何とトイレの先まで人の列。定刻始発は 7:30 なのに始発前にすでに２台の臨時便が出ていて、我々は３台目の臨時便に乗る。こんな事は今までに経験した事がない。

ヤビツ峠では車と人でごった返し状態である。かろうじて駐車場で準備体操をして、いざ出発！！。今や廃道と化した沢沿いの道はゴミが捨てられ、荒れ果てている。道の途中では「山抜け」した所が補修されていたり、倒木が行く手を阻む。そうした中を踏みあとを追って進む。自然の息吹を感じながら、バリエーション歩きを楽しむ。やがて青山荘の広場に着く。ここで林道に合流して諸戸林業事務所へ向かう。鳥居をくぐり、取り付きを決め登山開始。ここには尾根上のＰ750 地点までに２本のルートがあり、季節になるとその間に咲くミツマタが良い香りを発して咲き乱れる。

左ルートからよじ登り、Ｐ750 に達する。ここから品の良い？コンピラ尾根がスタートする。尾根は大きくカーブをえがき、向きを変え大山頂上を目指す。ここから直登であるが、尾根が太い為歩きやすい。

この一帯は日本の森林王と言われる三重県桑名の諸戸清六が所有している為、人工林の手入れが良くされていて見事である。高度を増すにつれてやがて自然林とマッチして大山特有の紅葉が姿を現わす。

更に進むと東南方面には伊豆のニビ色の海が遠望される。そしてイタツミ尾根と並びながら高度を上げていく。左手上に大山山頂のアンテナが間近に見えるが、ここから意外に長い。立木は枯れ失せ、イバラの道と化す。右に左によけながら、やがて現れたネットに沿い、ネットの扉を開けると登山道に飛び出す。7、8 人の登山者が驚く。

山頂は人でごった返し、なんとかスペースを見つけ昼食をとる。ここから下山を開始するが、登山道は上り下りの人であふれる程である。誰も会わなかったコンピラ尾根を下ったほうが良かったかな？なんて思いながら、なんとか蓑毛バス停に着く事ができホットしたものである。

今回、11 月に入会されたＡさんが初参加され、ＳさんとＮさんご夫妻の３名がお試し参加された。